

ひまわり便のマイシンがM&A

## 遠州梱包運輸を グループ化

【中部】ひまわり便のマイシン（辻直樹社長、愛知県豊橋市）はこのほど、遠州梱包運輸（静岡県浜松市）をM&Aでグループ化した。

両社間におけるM&Aは、昨年からの話が持ち上がり、今年の2月に入って本格調整をスタート。前代表の小野田敬弘氏との協議を経たのち、7月に合意へと至り、社員向けの説明会が行われたうえで8月2日から新体制での運営が開始された。

遠州梱包運輸の新社長に就任した辻氏は取材に応じ、「ドライバーや従業員のことを考え、良い会社にしないといけない」とM&A直後で取り組むべき課題が山積しているなかで「人」へのこだわりを見せて力説。さらに、「労働条件や社内環境を整えていくためには、従業員らの力が必要」と自社スタッフの協力が会社発展の礎になるとの見解を示し、またマイシンで培われた経験やドライバー出身である自身のキャリアにふれて、新代表としての覚悟と熱意に言及した。

辻社長は今後「自分の本気度が伝われば良い」とする姿勢で全社員へ対する個人面談を予定。マイシンとの連携やグループ化によるスケールメリットなどを通した動きと併せて、辻社長ならではの舵取りがこの先どんな変化を起こしてい

くかが注目される。

（朝妻聖一）

